

平成 25 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス					
教科目名	総合国語	担当教員	大橋崇行		
学年学科	3 年 全学科	通年	必修	2 単位	
学習・教育目標	(A-1) 20% (C-1) 80%				
授業の目標と期待される効果： 第 2 学年までの学習成果をふまえ、国語の能力のさらなる育成を目的とする。 ①漢字・語句の知識を増やす ②文脈の中で語句の意味を理解する ③論理の展開を把握する ④文章の内容を要約する ⑤文章の背景となる文化や社会について関心を深める ⑥適切な日本語で自分の考えを表現する		成績評価の方法： 前期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点 ＋授業中の課題・小テスト 100 点（換算） 後期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点 ＋授業中の課題・小テスト 100 点（換算） 学年：前・後期の重みを等しくして合計した上で、総得点率（％）で成績をつける 達成度評価の基準： 教科書レベルでの授業内容の理解について、以下の項目に関する試験やプリント課題を課し、それぞれ 6 割以上の正答レベルまで達していること。以下の各項目については、同程度の比率で評価する。 ①語句の知識・理解は増したか ②論理の展開を把握し、内容を要約できたか ③文章の背景についての関心は深まったか ④適切な日本語で文章表現することができたか			
授業の進め方とアドバイス： 授業は教科書やプリントを利用しながら、配布した文章について板書と解説を行う。また、授業中には課題のプリントをこなす時間があるので、これらの課題については指示のあった期限までに必ず提出すること。 参考となる資料については授業中に適宜指示するので、各自で参照すること。					
教科書および参考書： 改訂版 高等学校 標準現代文（竹盛天雄他編，第一学習社，2009,2） 改訂版標準現代文学習課題集（第一学習社）他に辞書等					
授業の概要と予定：前期					
第 1 回：授業ガイダンス					
第 2 回：随筆（1） 辺見庸「食と想像力」					
第 3 回：随筆（2） 辺見庸「食と想像力」					
第 4 回：随筆（3） 辺見庸「食と想像力」					
第 5 回：小説（1） よしもとばなな「みどりのゆび」					
第 6 回：小説（2） よしもとばなな「みどりのゆび」					
第 7 回：小説（3） よしもとばなな「みどりのゆび」					
第 8 回：中間試験					
第 9 回：フォローアップ（中間試験の解答の解説など）、評論（1） 森本哲郎「経験の教えについて」					
第 10 回：評論（2） 森本哲郎「経験の教えについて」					
第 11 回：評論（3） 森本哲郎「経験の教えについて」					
第 12 回：作文・小論文（1）					
第 13 回：作文・小論文（2）					
第 14 回：韻文（1） 大岡信「折々のうた」					
第 15 回：韻文（2） 大岡信「折々のうた」					
期末試験					
第 16 回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）、夏休みの課題について					

授業の概要と予定：後期
第17回：評論（4） 杉本卓「メディアに軽重はあるか」、夏休みの課題提出
第18回：評論（5） 杉本卓「メディアに軽重はあるか」
第19回：評論（6） 杉本卓「メディアに軽重はあるか」
第20回：作文・小論文（3）
第21回：作文・小論文（4）
第22回：韻文（3） 萩原朔太郎「こころ」
第23回：韻文（4） 草野心平「日本海」
第24回：中間試験
第25回：フォローアップ（中間試験の解答の解説など）、小説（4） 中島敦「山月記」
第26回：小説（5） 中島敦「山月記」
第27回：小説（6） 中島敦「山月記」
第28回：小説（7） 中島敦「山月記」
第29回：評論（7） 小林秀雄「無常といふ事」（※テキストはプリントを配布）
第30回：評論（8） 小林秀雄「無常といふ事」（※テキストはプリントを配布）
第31回：評論（9） 小林秀雄「無常といふ事」（※テキストはプリントを配布）
期末試験
第32回：フォローアップ（期末試験解答解説など）